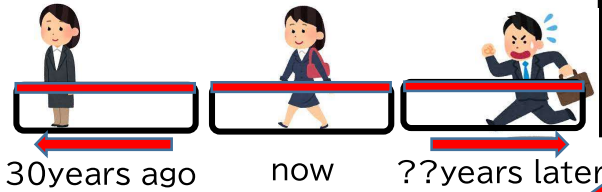


令和6年度 待鳳小学校 学校経営方針



VUCA 時代を逞しく生きる子ども像

- ・慣例にとらわれず考える子
- ・多様性を認め合える柔軟性をもつ子
- ・考えたことを行動する子
- ・レジリエンスを備えた子



学校教育目標

「考えを深め合い、夢に向かって挑戦する待鳳の子」
～未来を拓く「人」を育てる「チーム待鳳」～

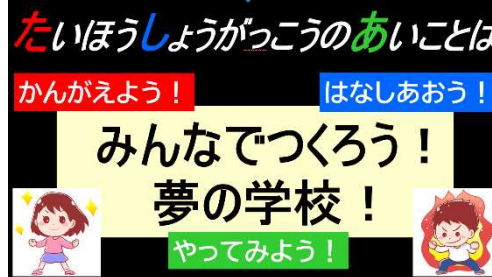
考えを深め合い、夢に向かって
挑戦する「チーム待鳳」になる！

教職はより良い社会を創る社会貢献。

価値ある仕事である自覚をしよう。

「チーム待鳳」の力で少しでも人が、
社会が幸せになるよう、より良い方を
常に模索し、チャレンジしよう。

困難があっても前へ。教職員集団の
レジリエンスを高めよう。



明るく・元気に・
前向きに！

『R6 学校教育の重点』より

京都市の目指す子ども像

伝統と文化を受け継ぎ、次代と
自らの未来を創造する子ども

令和6年度 重視する視点

子どもの「主体性」と「社会性」の育成を目指し、
「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を高める。

重視する視点(小学校)

1. 主体的・対話的で深い学びを重視した授業を通して、学びの質を高める。
2. 日々の授業と家庭学習との連動を通して、自学自習の習慣化を図る。
3. 自他を大切にし、「公共の精神」に基づく態度を育む。

学校教育目標実現のための指導者としての戦略

- ・授業力UP！「子どもが夢中になる授業を」
- ・学級経営力UP！「子どもに生き方を育もう」
- ・全員育てる。誰一人取り残さない心構えでいよう！
- ・子どもや親のせいにはしないようにしよう！
- ・子どもにつけたい力や態度は自らにもつけよう！
- ・個の問いを大切にしよう！「未知なる授業への挑戦」
- ・KYOTO×教育DXビジョンの追求「GIGAの精神を」
- ・伝統・文化の継承・発展「続けられた価値を知る」
- ・甘やかしには気を付けて「子どもを易きに流させない」
- ・長所で勝負しよう！「ギフトって何だろう？」
- ・最強の手は「国士無双」。



学校教育目標実現のための働き方

- ・「人・本・旅」で視野を広げよう！外部研修も◎
- ・経験や常識も一度は批判的に捉えてみよう！
- ・未知への不安に負けずにチャレンジしよう！
- ・「時間」という資源を何に投入するか考えよう！
- ・スクラップによる選択と集中。コスパで考えよう！
- ・他人の時間の使い方には気をつけよう！
- ・ファミリーライフを大事にし合おう！
- ・同僚性を高める。「生産性のない人間関係を粉碎！」
- ・気を遣わせる人にならない。「心の乱れは心の中に」
- ・合理的に考えよう！「目標に向かってシンプルに」
- ・理想はミッション・コマンド型。

学校教育目標実現のための管理職の姿

- ・教職員一人一人を大切にしている
- ・教職員をよく見ている・育てようとしている
- ・明るく元気でよい雰囲気をつくっている
- ・教職員の主体性を大切にしている
- ・前向きに学校を変えようとしている
- ・広い知見で柔軟に対応している
- ・やる気が出るよう促している
- ・寛容で威圧的でない
- ・決断力と責任感がある
- ・ブレない信念がある
- ・結果的に成果が出ている

